

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 7 部門第 3 区分

【発行日】平成 27 年 6 月 25 日 (2015.6.25)

【公開番号】特開 2013-239762 (P2013-239762A)

【公開日】平成 25 年 11 月 28 日 (2013.11.28)

【年通号数】公開・登録公報 2013-064

【出願番号】特願 2012-109443 (P2012-109443)

【国際特許分類】

H 0 4 N 1/00 (2006.01)

G 0 6 T 5/00 (2006.01)

G 0 6 T 1/00 (2006.01)

G 0 3 G 21/00 (2006.01)

G 0 6 F 3/12 (2006.01)

B 4 1 J 29/46 (2006.01)

【 F I 】

H 0 4 N 1/00 A

H 0 4 N 1/00 1 0 6 C

G 0 6 T 5/00 1 0 0

G 0 6 T 1/00 3 1 0 A

G 0 3 G 21/00 3 7 0

G 0 6 F 3/12 K

B 4 1 J 29/46 D

【手続補正書】

【提出日】平成 27 年 5 月 1 日 (2015.5.1)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 0 6

【補正方法】変更

【補正の内容】

【 0 0 0 6 】

本発明に係る画像検品装置は、画像データを印刷して得られた印刷物をスキャンしてスキャン画像データを取得する取得手段と、前記取得手段により取得したスキャン画像データと比較するリファレンス画像データを設定する設定手段と、前記スキャン画像データと前記リファレンス画像データとを比較し、所定の判定基準に従って画像の良否を判定する判定手段とを有し、前記印刷物は、複数のページからなり、前記設定手段は、1 ページ目の印刷物のスキャン画像データを、2 ページ目以降の印刷物の判定で用いるリファレンス画像データとして設定することを特徴とする。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

画像データを印刷して得られた印刷物をスキャンしてスキャン画像データを取得する取得手段と、

前記取得手段により取得したスキャン画像データと比較するリファレンス画像データを設定する設定手段と、

前記スキャン画像データと前記リファレンス画像データとを比較し、所定の判定基準に従って画像の良否を判定する判定手段と

を有し、

前記印刷物は、複数のページからなり、

前記設定手段は、１ページ目の印刷物のスキャン画像データを、２ページ目以降の印刷物の判定で用いるリファレンス画像データとして設定する

ことを特徴とする画像検品装置。

【請求項２】

前記設定手段は、さらに、前記所定の判定基準として、前記リファレンス画像データを基準とした画像特性の差の許容範囲を設定し、

前記判定手段は、前記スキャン画像データと前記リファレンス画像データを比較して、前記画像特性に関する差を導出し、該導出された差が設定された前記許容範囲内か否かに応じて画像の良否を判定する

ことを特徴とする請求項１に記載の画像検品装置。

【請求項３】

前記設定手段は、前記２ページ目以降の印刷物の判定で用いる前記画像特性の差の許容範囲を、前記１ページ目の印刷物の判定で用いる許容範囲よりも狭く設定することを特徴とする請求項２に記載の画像検品装置。

【請求項４】

前記設定手段は、前記画像データの印刷ジョブの設定に応じた画像処理の内容に基づいて、前記画像特性の差の許容範囲を設定することを特徴とする請求項２に記載の画像検品装置。

【請求項５】

前記画像特性は、濃度であることを特徴とする請求項２に記載の画像検品装置。

【請求項６】

前記設定手段は、前記画像データに対し、印刷ジョブの設定に応じた画像処理又は前記取得手段によるスキャンの特性に応じた画像処理を施した画像処理後の画像データを、１ページ目の印刷物のスキャン画像データとの比較に用いられるリファレンス画像データとして設定することを特徴とする請求項１に記載の画像検品装置。

【請求項７】

前記画像データは、複数のページ共通に利用されるテンプレートデータと、ページ毎に異なる属性のバリエーションデータとを含み、

前記設定手段は、前記バリエーションデータに対応する部分のみを更新して、２ページ目以降のリファレンス画像データを設定する

ことを特徴とする請求項１に記載の画像検品装置。

【請求項８】

画像データを印刷して得られた印刷物をスキャンしてスキャン画像データを取得する取得ステップと、

前記取得ステップにより取得したスキャン画像データと比較するリファレンス画像データを設定する設定ステップと、

前記スキャン画像データと前記リファレンス画像データとを比較し、所定の判定基準に従って画像の良否を判定する判定ステップと

を有し、

前記印刷物は、複数のページからなり、

前記設定ステップでは、１ページ目の印刷物のスキャン画像データを、２ページ目以降の印刷物の判定で用いるリファレンス画像データとして設定する

ことを特徴とする画像検品方法。

【請求項９】

請求項８に記載の画像検品方法をコンピューターに実行させるためのプログラム。